



2018 残暑お見舞い 申し上げます

校長 佐藤 正文



【地域未来塾 in Summer】

9月3日（月）廊下や階段がぴかぴかに磨かれた小竹小学校に、子供たちの元気な「おはようございます」の声に戻り、転入生4名を迎え、294名で2学期が始まりました。

今年の夏休みは、記録的な大雨と連日の暑さが続く毎日でした。朝夕には虫の声も聞かれるようになり、秋の気配を感じますが、まだまだ残暑厳しき折、保護者、地域の皆様、どうぞお体ご自愛ください。

夏休み中の学校での様子を紹介いたします。

夏季水泳教室は、前期8日間、後期5日間実施し、延べ人数2129人の参加がありました。参加した子供たちは、しっかりとしたためあてをもち泳力を伸ばそうと頑張っていました。指導補助員の皆さんには大変お世話になりました。9月6日（木）に開進第三小学校で行われる連合水泳記録会には、6年生が出場します。

夏季学力補充教室では、各学年3日間実施し、プリントを活用しながら、算数と国語の復習をしました。豊島高校の生徒さんがボランティア

として今年度も子供たちに教えてくれました。高校生に教わったことを忘れず、将来小竹小学校にお手伝いに来てくれる児童がいるかもしれませんね。

今年度から始まった5日間の地域未来塾in Summerでは、延べ447人（申込人数140人）の利用がありました。地域コーディネーターを中心にボランティア6名の方々に指導していただきました。感謝申し上げます。

そして、前・後期13日間行われた吹奏楽部の練習は、運動会、小竹の森音楽祭に向けて、各自が目標を決めて練習をしてきました。本日の始業式では、校歌を演奏し、練習した成果を披露してくれました。

私は、練馬区教育会社会科研究部が開催した区内巡りに2回ほど参加しました。1回目は、豊玉コース（江古田駅ー千川上水ー武蔵大学ー北新井公園〔区画整理碑〕ー唐沢博物館）、2回目は石神井公園コース（石神井公園駅ー武蔵野鉄道開通の碑ーふるさと文化館一分園）を巡り、練馬区内の歴史と自然、伝統文化にふれるよい研修でした。街角には、先人の方々が残してくれたものがたくさんあることや豊富な資料がそろっている博物館や資料館があり、後世に伝え続けていると感じました。小竹の町に関連する出来事や著名な方々の功績を知り、興味をもつこともできました。

夏休みの思い出を胸に、心も体も一回り成長した子供たち一人一人が、目標をもって取り組めるよう、教職員一同努めて参ります。

2学期も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

